



# 東京・地域とともに

## 地域・国際社会へ向けて

東京圏を事業基盤とする東京メトログループは、首都東京の都市機能を支えるため、様々な施策を実施しています。今後、少子・高齢化等が見込まれていますが、これら施策の実施によ

り、東京の都市としての魅力と活力を引き出し、沿線地域の活性化につなげたいと考えています。また、国際社会へ貢献するため、積極的に国際協力・交流活動を実施しています。

## 沿線地域の活性化

### □ 東京マラソンへの協賛

2007年の第1回大会から、東京メトロは特別協賛社としてアジア最大級のマラソン大会であり、スポーツと文化が融合した東京の魅力を実感できる「東京マラソン」を支え、東京メトロの事業基盤である東京の発展に貢献しています。2016年の大会

では、プレイベントである「東京マラソンEXPO2016」において、ブースを出展しました。また、大会当日は東京メトログループ社員とその家族約130名が給水ボランティアに参加し、大会を支えました。

### □ 保育所の開設による沿線の子育て支援

沿線地域のお客様の子育てを応援するため、行政や保育事業者と連携し、待機児童数の多いエリアに保育所を開設しています。現在、東西線西葛西駅・行徳駅・妙典駅・原木中山駅と

千代田線綾瀬駅で、駅近くの高架下にある東京メトログループの建物において、保育事業者が認可・認証保育所及び小規模保育室を運営しています。

### □ 車両基地公開イベント

2015年11月29日に綾瀬車両基地にて「メトロファミリーパークinAYASE」を、2016年5月29日に和光車両基地にて「メトロどきどき体験隊inわこう」を開催しました。普段入ることのできない車両基地を公開し、様々な体験・見学をしていただくことによりお客様や沿線地域の方々に東京メトロへの理解を深めていただ

くことを目的とした参加型のイベントです。両イベントともに、車両の展示や、子ども制服撮影会、メトロのお仕事体験などご家族で楽しめる内容を実施し、近隣招待者も含めて「メトロファミリーパークinAYASE」では約15,400名、「メトロどきどき体験隊inわこう」では約4,200名のお客様に喜んでいただきました。

## 次世代育成支援

### □ キッズニア東京への出展

2015年4月から、子ども達があこがれの仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「キッズニア東京」において「地下鉄」パビリオンを出展しています。普段見ることができない車両や軌道のメンテナンス、また電車の運転士の仕事を体験する

ことにより、地下鉄への興味とともに、仕事の意義ややりがいに関する理解を深めていただく内容になっています。



「地下鉄」パビリオンの様子

### □ 鉄道ワークショップの開催

東京大学生産技術研究所と連携して、中高生を対象に「鉄道ワークショップ」を開催しました。2015年度は、電気モーターの仕組みについて、東京メトロの車両基地の見学や東京大学生産技術研究所駒場リサーチキャンパスでNゲージや電気モ

ーターを使用した講義と実験を行い、鉄道を通じて科学に関する理解を深めていただきました。



中野車両基地見学の様子

### □ JFAこころのプロジェクト「夢の教室」への協賛

公益財団法人日本サッカー協会が実施している、「夢の教室\*」に協賛しました。2015年度は、市川市内、練馬区内及び江東区内の小学校にて、元サッカー日本代表の戸田和幸さんをはじめとするスポーツ関係者が授業を行いました。

\*夢の教室：先生として派遣されたスポーツ関係者が「夢を持つことやそれに向かって努力することの大切さ」を伝えていくプログラムです。



「夢の教室」での授業の様子

## □ 職場見学の受入れ・訪問

工場・検車区では実際の業務の見学、駅では構内放送の体験、乗務管区では事務室の見学などの内容でそれぞれ職場見学として受け入れるとともに、それぞれの職場の近隣小学校への訪問を実施しています。



職場見学の受入れの様子

## □ インターンシップの実施

大学生・大学院生を対象に少人数制のインターンシップを行っています。2015年度は技術系(電気機械・土木・建築)及び事務系の大学生・大学院生を対象に、1週間の期間中、社員とコミュニケーションを取りながら各々の業務を通して、首都東

京の都市機能を支える仕事の責任と重要性を実感していただきました。



インターンシップの様子

## □ 地下鉄博物館

地下鉄博物館は、1986年7月に開館し、今年で30周年を迎えた日本で唯一の地下鉄の博物館です。運営は公益財団法人メトロ文化財団が行っており、地下鉄が都市生活の中でどのような役割を担っているか、「みて、ふれて、動かして」学習するというコンセプトのもと、特に小中学生などの若い世代に理解していただけるよう様々な展示を行っています。日本初

の地下鉄車両の展示や運転シミュレーターなどのほか、地下鉄の歴史や乗車券の変遷などを紹介する特別展やイベントも実施しています。



地下鉄博物館

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルパートナーに決定

～「旅客鉄道輸送サービスオフィシャルパートナー」として東京2020大会の成功に貢献します～

### An official partner of the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルパートナー



東京2020オフィシャルパートナー(旅客鉄道輸送サービス)

2016年6月7日、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と「東京2020オフィシャルパートナー(旅客鉄道輸送サービス)」契約を締結しました。

東京の魅力伝える「東京の案内役」、円滑な輸送サービスを提供する「東京圏の交通ネットワークのつなぎ役」という役割を果たし、地下鉄をわかりやすく快適にご利用いただき、日本国内はもとより海外からのお客様にも東京を存分に楽しんでいただけるよう努めていくことで、交通の面から東京2020大会の成功に貢献していきます。

## 地域貢献活動

### □ 福島県復興支援

東日本大震災及び原発事故により大きな被害を受けた福島県の復旧・復興を支援するため、銀座駅コンコースで、「福島産直市」を開催しています。2012年9月に初めて開催して以来、2015年度末までに8回開催しています。福島県に対し東京から応援の気持ちを届けられるよう、一人でも多く

の方に支援の輪が広がることを願い、銀座駅から福島県の魅力をお伝えしています。



福島産直市の様子

### □ 非常用食品の寄贈

各職場で備蓄している非常用食品更新の際に、賞味期限が約1年以上残っている食品を廃棄せずに、福祉施設などへの食品提供を行うフードバンクへ寄贈しています。具体的には、2015年に、アルファ米約2,700食、クラッカー約700缶などの非常用食品、合計約8,000食及び非常用飲料水(500ml)約

98,000本を各職場から回収し、順次セカンドハーベスト・ジャパンに寄贈しました。



非常用食品寄贈の様子

### □ 音楽イベントの開催

東京メトログループでは様々な音楽イベントをお届けしています。

東京メトロでは、日頃のご利用に感謝を込めて、定期的な銀座駅コンコース(銀座のオアシス)において音楽ステージ「Metro Music Oasis」を開催しています。

また、メトロ文化財団では、福祉活動に寄与するため、都内及び近郊の福祉施設、病院等において「音楽の贈りものコンサート」を

開催し、2015年度末までに計72回実施しています。そのほか、気軽に楽しくクラシック音楽に触れていただくことを目的とした「メトロポリス・クラシックス」コンサートをホールにて開催するとともに、青少年などへの音楽文化の普及を図る文化活動の一環として、定期的に地下鉄博物館において「メトロコンサート」及び2015年度には駅構内において「ステーションコンサートin渋谷」を開催しました。

## 国際支援

### □ 事業者との交流・視察受入れ

世界各地の地下鉄事業者などからの視察者の受入れや、国際協力機構(JICA)研修事業への協力を行い、積極的に国際社会への貢献に取り組んでいます。

また、国際会議・展示会の場を通じて、海外の鉄道関係者との交流や都市鉄道システムにおける東京メトロの先進性のアピールを図っています。その一環として、2015年は、6月にイタリア・ミラノで開催された「UITP(国際公共交通連合)総会・

展示会」に、9月に中国・深圳で開催された「UITPアジア・太平洋部門会議」に、10月にドイツ・ミュンヘンで開催された「UITP都市鉄道部門会議」に参加しました。

さらには、海外鉄道建設プロジェクト、国際協力機関への社員の派遣、日本コンサルタンツ株式会社への参画などを通じて、海外における地下鉄建設や運営技術への協力を行っています。

### □ ハノイ市都市鉄道整備事業への支援

東京メトロがこれまで培ってきた地下鉄建設や都市鉄道運営のノウハウを活かすため、JICAが行う「ベトナム国ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び運営組織設立支援プロジェクト」を日本コンサルタンツ株式会社と共同で受注し、ハノイ市の都市鉄道の運営及び維持・管理を行うハノイ・メトロ・カンパニー(HMC)の設立を支援しました。

また、2015年6月にHMCが設立されたことに伴い、HMCと東京メトロとの間で、友好と協力に関する覚書を締結しました。この覚書に基づき、今後のHMCの事業遂行に際し、必要となる支援を通じて、ハノイ市都市鉄道の発展に寄与していきます。

\*ハノイ市都市鉄道整備事業への支援については、P.8「2-4 海外事業の新たな展開」も併せてご参照ください。